

## 消防設備検査の指摘事項に対する対応区分

	区分	項 目
	公社	<p>1 自動火災報知設備 受信機（予備電池容量不足、基板不良） 感知器（不良、ガード破損）</p> <p>2 誘導灯 予備電池劣化・容量不足、矢印無し</p> <p>3 非常警報器具 スピーカー不良</p> <p>4 自家発電設備 蓄電池の有効期限切れ</p> <p>5 屋内消火栓設備 水槽のボールタップ不良 消火栓の表示灯不具合 水抜きバルブ破損 配管継手破損 消火栓箱破損 扉の開閉不可（取手部破損）</p> <p>6 避難器具 「避難器具」表示プレート不明 救助袋修繕（穴あき等）</p> <p>7 誘導標識 紛失</p>
	学校	<p>1 救助袋 有効な開口が確保できていない</p> <p>2 屋内消火栓設備 ホース耐圧試験不合格、箱不具合、消火ホース取替</p> <p>3 ランプ交換 誘導灯、消火栓開閉器盤など</p> <p>4 消火器 消火器本体、消火器ボックス、消火器スタンド</p> <p>5 感知器 感知器未警戒によるもの（物品移動で済むもの）</p>
	建築	<p>1 避難器具 救助袋の保護棒（手すり）が取り外し出来ない</p>